

12 月 28 日 : VN 指数は 3 日続伸

大型株の値動きは大きく、午後に入っても落ち着かない取引が続いたが、VN 指数はこの日もプラス圏を維持した。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.37% 高の 1,494.39 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 0.80% 高の 1,488.88 ポイントで引けていた。

売り買いはほぼ拮抗し、224 銘柄が上昇、242 銘柄が下落した。

出来高は前日比で減少し、売買高は 10 億株、売買代金は約 29 兆ドン（13 億ドル）となった。

VN30 指数は 0.59% 高の 1,523.54 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち 14 銘柄が上昇、14 銘柄が下落した。

同指数の大型株は、大きな値動きとなった。値上がり銘柄にはサイゴンビールアルコール飲料（SAB）、ペトロベトナムガス（GAS）、マサングループ（MSN）、モバイルワールドインベストメント（MWG）、ベトジェット（VJC）が含まれた。

その一方で、値下がり銘柄にはビナミルク（VNM）、ビンコムリテール（VRE）、ビンググループ（VIC）、フーニョアンジュエリー（PNJ）、ファットダット不動産開発（PDR）、ノバランド不動産投資グループ（NVL）が含まれた。

銀行セクターは堅調な値動きで、多くの買いを集めた。アジアコマーシャル銀行（ACB）、軍隊商業銀行（MBB）、ヴィエティンバンク（CTG）、HD バンク（HDB）、VP バンク（VPB）、TP バンク（TPB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）がそれぞれ買われた。

「VN 指数は再度 1,480～1,490 ポイントの下値支持線を割り込もうとしたが、利益確定売りの勢いは落ち着いていた」（ベトドラゴン証券）

「上昇の勢いを保ちながら、VN 指数はこの抵抗帯を上抜き、短期的に上昇トレンドを形成しようとしている。投資家は結果的に強力な下値支持線を受け、ファンダメンタルズが良好な銘柄に短期的に投資をし、株価の回復を享受できるだろう」（同証券会社）

「さらに投資家は銘柄の隠れたリスクにも注意を払うのが良い」（同証券会社）

セクター別では全 25 業種のうち、石油ガス、建設、小売、銀行、不動産、水産加工、ヘルスケア、食品飲料、建設資材を含む 13 業種が上昇した。

その一方で、値下がり業種には卸売、保険、証券、情報技術、農業、ゴム製品、物流が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 1.92% 高の 458.05 ポイントで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。